

私には七十代の祖母がいる。祖母は元気で
優しく、活発で私は祖母のことが大好きだ。
そんな祖母は今、マツサージ師として働い
ている。外に出ることが困難になった人など
治療を受ける理由は、人それぞれだ。祖母は
月に一回ほど、私の親に治療することもある。
そのときの祖母は私のいつも見ている祖母と
はまるで、全く別人のようだ。私には理解す
ることのできない言葉を言ったり、真剣に身
体と向き合っていた。私はその姿に「かっこ
いい」以外言葉がでなかった。
ある日祖母は私にこう言った。
「ばあちゃん彩花らが立派な大人になるまで
いっぱい働くよ。彩花たちにいっぱいおい
しいもの食べてもらわな。」
私はこの言葉を聞いたとき、なぜか涙がでそ
うになった。仕事をしている祖母も、私たち
のばあちゃんをしている姿も全てかっこいい。
本当に私の祖母であってくれてありがとう。
いつまでも大好きだよ。

おかもと いろは
岡本 彩花さん

